

『参加』でつくる 持続可能な みんなの里山 ～地域おこし協力隊・移住後の生きる道～



2018年12月9日
福島の森林・林業再生に
に向けたシンポジウム

【やまもり会@霊山】
玉手 孝行 ・ 佐藤 悦美

なぜ、地域おこし協力隊に？

〔人生における**目的**〕

☆ 「暮らし」生業」幸福」人生」

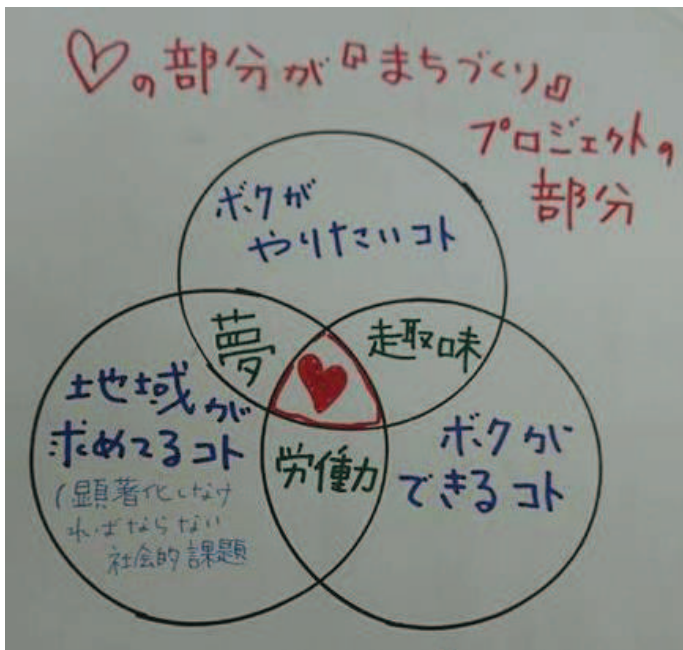
社会情勢に左右されない・依存
しない生きる知恵・力を習得し、
ほしい未来を自分でつくる。

〔実現させるための**手段**〕

☆ 「社会起業家になる」

持続可能性・未来可能性を
拡大させながら、目的を達
成させる最適な手段が地域
おこし協力隊だと判断した。

地域の未来を変える 地域おこし プロジェクト



◎まちの人の話を聴くことによって「**地域が求めていること**」の輪が広がる。

◎事例（知識）を知れば知るほど「**私がやりたいこと**」が増えていく。

◎仲間が増えれば「**私ができること**」が拡大する。

【目的】

★どんどん縮小する地域社会の未来に新しい選択肢を創出させ、みんなに可能性・希望を与える人財になる。

★こどもたち・次世代が地元を誇りを抱き、豊かに暮らすために、地域資源を活用して生活できる社会をつくる。

【手段】

目標①森林資源を活用し、地域内で経済・エネルギーが循環する仕組みの構築

目標②ほしい未来を自分たちでDIYできる人材育成（どんどん仲間を増やして、共に成長する）

目的・目標を
達成させるために
やまもり会@霊山
創設

★山を守るで、山守

★山で盛り上がるで、
山盛り

★未来が希望で
やまもりになるで、
やまもり！

夢へワープする方法・・・
志を同じくする仲間たちと
盛り上がりながら、
仲間たちと共鳴しながら、
スパイラルに成長していく方法。
仲間が変われば「基準」が変わる！



創設：2016年2月 会員17名 : 就任後 6月後

大切にしたことは【活動人口】を
創出・育成・増殖させていくこと！

活動人口とは、
仕事やお金儲けとは異なる価値を基準に、
何らかのカタチで地域社会にかかわる人



『楽しさ』なくして『参加』なし！
『参加』なくして、『未来』なし！

「楽しさ」と「未来」とを結びつける
“しくみ” が 参加。

コンセプト：“やまもり”で晩酌を！

やりたいことを志事にする

価値観の共有できる
仲間と働くこと



目的達成の実践 ①

～地域が求めていること～

(社会的課題の解決)

里山林整美
プロジェクト

【 やまもり会のシゴト 】

荒廃した景観を美化させ、人の心を整える「整美」



志を共鳴できる仲間と一緒に
新しい【活動】を地域に生み出す。
そして、「ありがとう」の感謝を
集めて、可能性を拡大させる。



ただ、愚直に「やまもり」に励んできた。
地域の景観を変化させただけ、
人々の価値観も変化させた。



いったい何本の竹を伐っただろう？
それで、地域の何かが変わったのだろうか？



たくさんの社会的課題を解決してきたけど、



地域おこし協力隊の3年は
地域と自分の未来に どんな変化を生んだのか？



目的達成の実践 ②
～財源の確保・人材育成～

「参加」林業女子の巻
“やまもり会”の魅力とは？

【 やまもり会のシゴト 】

人材育成 ♥ 林業女子の巻



女子が感じる「やまもり」の魅力とは？

プロジェクトに『参加』して、 私・こども・地域にどんな変化が起きたのか？



未来を伐り拓け！やまもり会



目的達成の実践 ③

～未来に新しい選択肢を創出する～

間伐材・廃材・竹の
資源化・有効活用

【やまもりのシゴト】 『森林資源の有効活用で地域おこし』



“楽しい”から はじめて、未来に希望を
自分たちで生み出していくこと



地域課題を資源化できた証明



目的達成の実践 ④

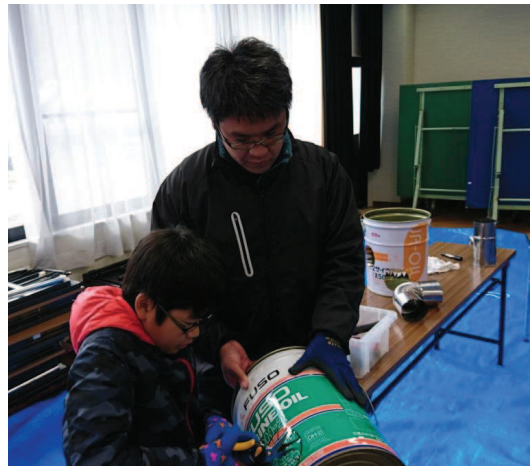
～未来の可能性を拡大させる～

体験できる場と機会を
提供する

【参加】の多様性を生み出し、本物の体験を提供



やまもりを楽しく体験してもらう





【やまもり会@霊山】これから

☆「活動人口」を生み出し、協同して地域課題を解決する
☆地域課題を解決する活動に“報酬”を出す：シゴトの創出
☆地域課題を自分ゴトと捉え解決する行動を起こしていくデザイン

- ・ やまもりプロジェクトは、「参加」を前提にした【市民主体の活動】スキームの構築。
地域の「稼ぎ」を増やすことに貢献するという
パブリックマインドを持ち、
自らも稼ぐという「地域おこし」。

活動が無償ボランティアでは
継続・展開・発展は有り得ない。
「やりがい」に、対価を生み出していくこと。

未来可能性を拡大する
“ナリワイ”を起こす

放置・荒廃した山から資源を生み出せ！

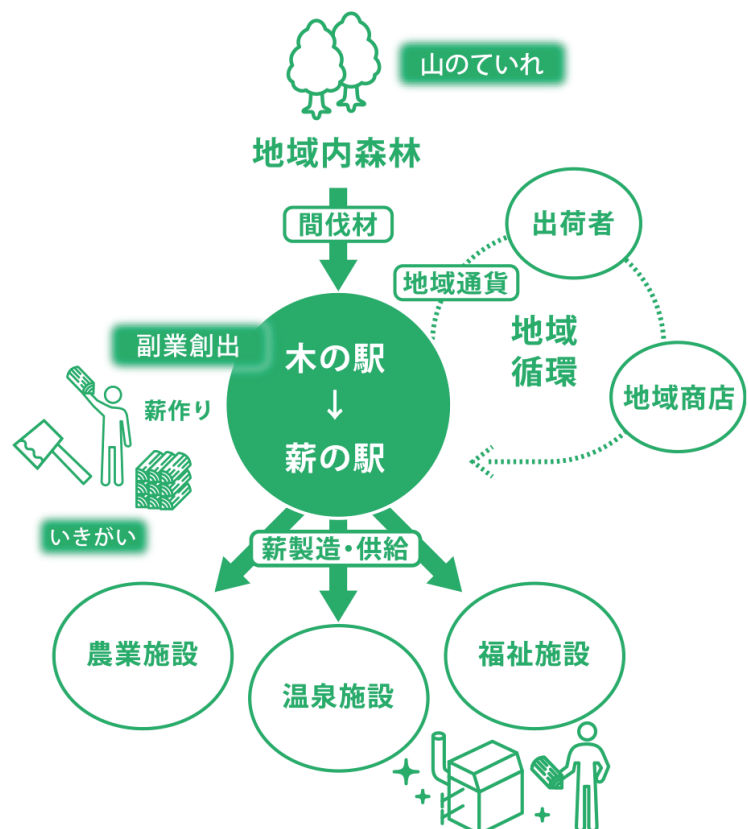
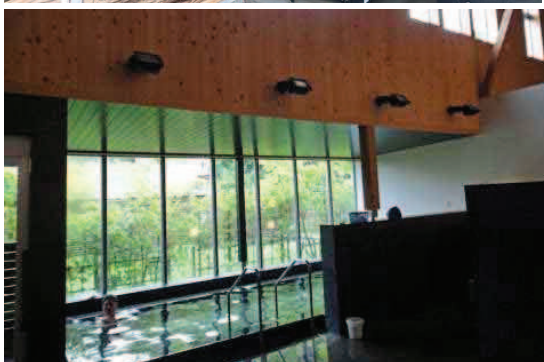


山守と熱エネルギー自給自足



仕組みをつくれば 地域と人は動き出す

福島県 唯一の 先進的な事例



- ★市民の力・地域の力の最大限の発揮
- ★地域経済の還元・創造
- ★自然環境・生活環境の保全
- ★災害時のエネルギーの確保

地域おこしに重要なこと

『**内発的な資源**』に基づいて行なわなければならない。

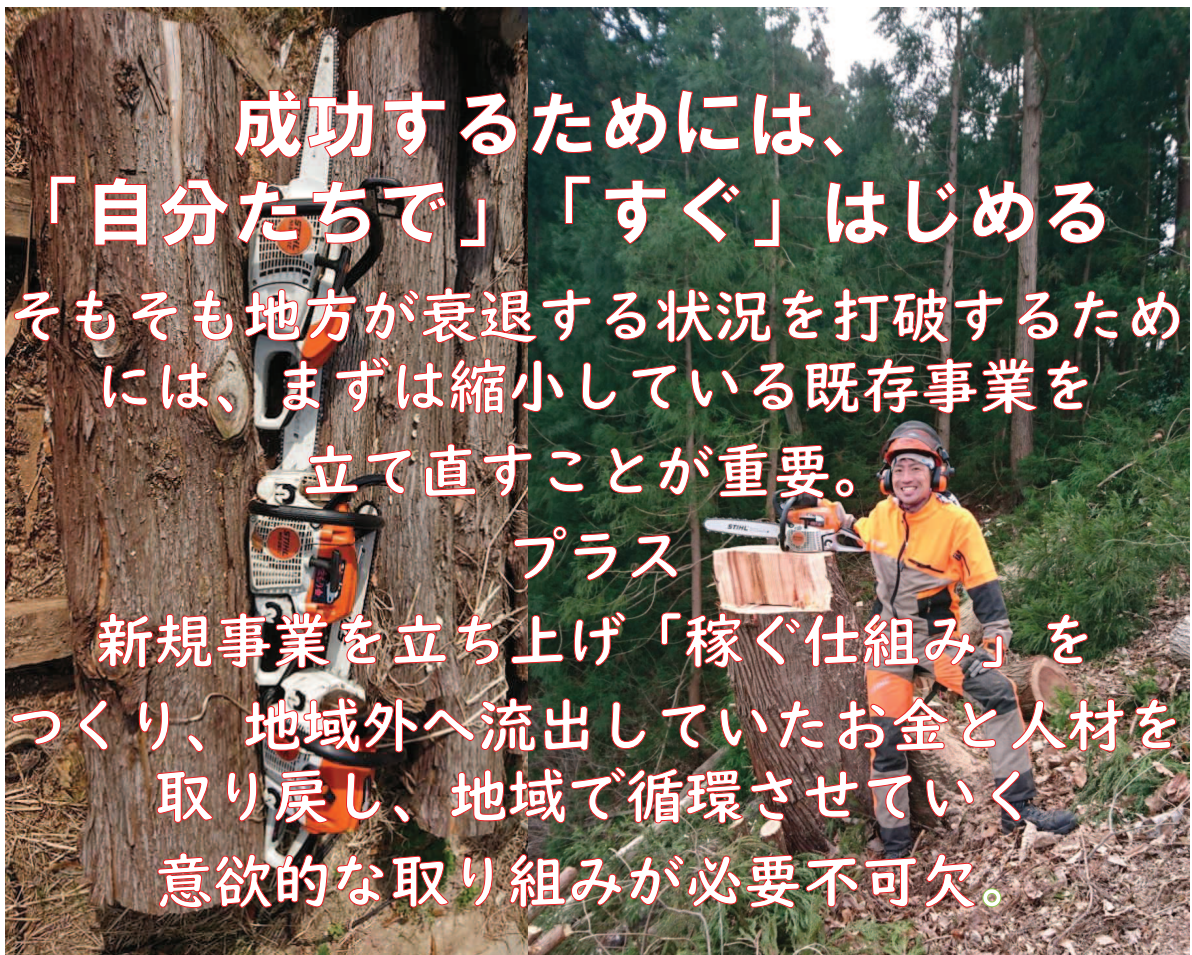
課題先進地域ではじまる「竹」のみのバイオマス発電



再生可能エネルギー
の導入

未来へつなげる
担い手の育成

地元で稼ぎ生活でき
る人材を増やす





【変化】は【行動】からしか生まれない。
あきらめるか。行動の先に変化を望むか。

ご清聴、ありがとうございました！
やまもり会@霊山は、
ほしい未来を
みんなと共に創るコミュニティです。